

## 仲泊エンジェル保育園自己点検・自己評価

\* A・B・C・Dの4段階で評価  
項目ごとに意見・改善策を記入する

平成29年度

A：大変良い  
B：良い  
C：一部検討を要する  
D：改善を要する

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項 目	内 容	評 価				意見・改善点
		A	B	C	D	
保 育 目 標 に つ い て	(1)保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態をふまえた重点目標を設定しているか。		○			平成28年度12月に新規開園の為、前年の反省はありません。仲泊エンジェル保育園の保育理念、保育目標、保育方針を基に全職員で日々保育に取り組んでいる。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。					
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保 育 に つ い て	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				今回初めての評価を行うため次年度より評価を基に保育改善に努める。 遊具等をいろいろ揃えたが、使用場所によっては危険なため、安全に使用できる場所を再度確認し園児を遊ばせる。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に、活用しているか。			○		
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。					
日 時 程	(1)1日の流れ（デイリープログラム等）は現行で良いか。			○		全体会議において各クラスで検討し進めていく。
行 事 に つ い て	(1)行事の種類や実施回数は適切か。			○		行事プランについては、新年度前に全体会議を行い、保護者の希望などを取り入れ決める。
	(2)行事の狙いを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制を取っているか。	○				
	(5)保護者の願いや意見を取りいれているか。		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価				意見・改善点
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			保育士配置基準に添った保育士を配置している。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3)職員の配置は適材適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				毎月一回の会議を行い、職員間で共有し改善に努める。 (給食会議、クラス会議、行事についてなど)その他毎週火曜日にリーダー会議、クラス会議、臨時会議を行う。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年齢別・クラス運営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				保育所保育指針に添った保育計画を作成し、保育実践を心掛けている。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に係る短期・長期の狙いは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス運営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。		○			消防訓練、防犯訓練、交通安全教室など、計画的に行っている。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行っているか。	○				
(4)乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○				
研究・研修	園内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化に繋がるものであるか。		○			毎月1階の全体研修を行い意見交換をしている。また、毎週火曜日はクラス担任1名と補助職員等で会議を開いている。
		(2)園内研修の計画・運営は適切か。		○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○				年度末のため、受けられる研修も少なかったが、受けた研修内容は全体会議において、周知出来るようにしている。
		(2)各種研究会・研修会・講習会での内容を園内に還元しているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善点	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者の個人情報을適正に取り扱っているか。	○				書類等はカギのかかる書棚に厳重に保管している。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○				
	(3)各帳簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				
施設・設備	(1)施設内外設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			不審者対応の1つとして玄関の施錠を行っているが、忘れる事もあったので施錠時間を守り、外出時はカギを所持するよう心掛ける。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすい様に整理・保管しているか。		○				
	(3)不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。			○			
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に行っているか。		○				
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。				○	開園当初は地域交流に時間を取れなかったが、園内行事を行うにあたり、必要な物を幼稚園や学校に借りれるようになってきたが、まだ年間交流などについての話し合いが行えていない。
		(2)他施設等の幼児、児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう事ができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3)指導者同士の打ち合わせや、事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。				○	
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。				○	
家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を気にせず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	今後、参観日なども設け保護者や地域の方々が参加できる交流会などを設けたい。敬老会では、内地からの移住者は身内を呼ぶ事が出来なかったため、地域の老人会にお願いし、参加していただいた。	
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○			
	(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○			
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○				

項目		内容	評価				意見・改善点
			A	B	C	D	
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		開園間もなく、地域交流も少しづつしか進んでおらず、未だ園内に招き入れる事は出来ていない。また、園庭は屋上にあり地域の方が使用するにあたり見守ることが難しい。相談業務としては、病児保育を開設している為、看護師が嘱託医と連携を取りながら保護者支援を行っている。
		(2)地域に住む子供同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を発信しているか。		○			
	情報の発信	(1)保育園だより・クラス通信・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				開園間もなく、地域や小学校などとの交流を重ねている段階である。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	第三者評価はまだ設置しておらず、今後検討する。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			